

森林保全の事例を熱心に聞く「きんたろう倶楽部」会員—富山市安住町の県総合福祉会館



# 森づくり 先輩に学ぶ

富山

きんたろう倶楽部講座

森林保全に取り組む富「きんたろう倶楽部」(西市のボランティア組織、頭徳三会長)は九日、富

山市安住町の県総合福祉会館で「第三回森づくり講座」を開き、約三十人の会員が参加した。

森林ボランティアグループとして早くから活動する「こやま森林づくり

ボランティアの会」の三島敏夫会長が講師を務め「森づくりと人の輪づくり十年」と題し講演した。

三島さんは、平成十年の結成からこれまで同会が各地で行ってきた植樹や間伐、下草刈りなどの活動を報告。

他の森林ボランティア団体と連携して実施した

活動や、民間主導の里山再生活動の事例を多く紹介した。

参加者は今後の活動に役立てようと、熱心にメモを取りながら聞いた。同倶楽部の山田事務局長は「三島さんの経験や実績を今後の活動に生かしたい」と話した。